

A L P T 通信

令和2年度第10号
静岡県総合教育センター
アクティブ・ラーニングプロジェクトチーム



限られた時間の中で、効果的に学習を進めるには？② - 質の高いハイブリッドを目指す -

「ハイブリッド」とは？

第9号では、授業と家庭学習のハイブリッドによる学習活動の重点化について考えました。

「ハイブリッド」とはどのような意味で使われるのでしょうか。広辞苑には、「異種のを組み合わせたもの」とあります。お馴染みは、車ですね！ハイブリッドカーの動力源は2つ（ガソリン⇔電気モーター）で、速度によって動力源を切り替えて走行する仕組みです。低速走行時に燃費が悪いというガソリン車の性質を補うことで、ガソリン車よりも燃費がよくなったり、環境への負荷も低減できたりします。

授業でこの用語を用いる場合も、あるものとあるもの、ふたつの要素を組み合わせることを言い、それによって一層の学習効果、例えば「効率化」などのメリットをもたらします。最近、「ハイブリッド」とともに「ブレンド」「ブレンディッド」などの言葉も広く聞かれるようになりました。

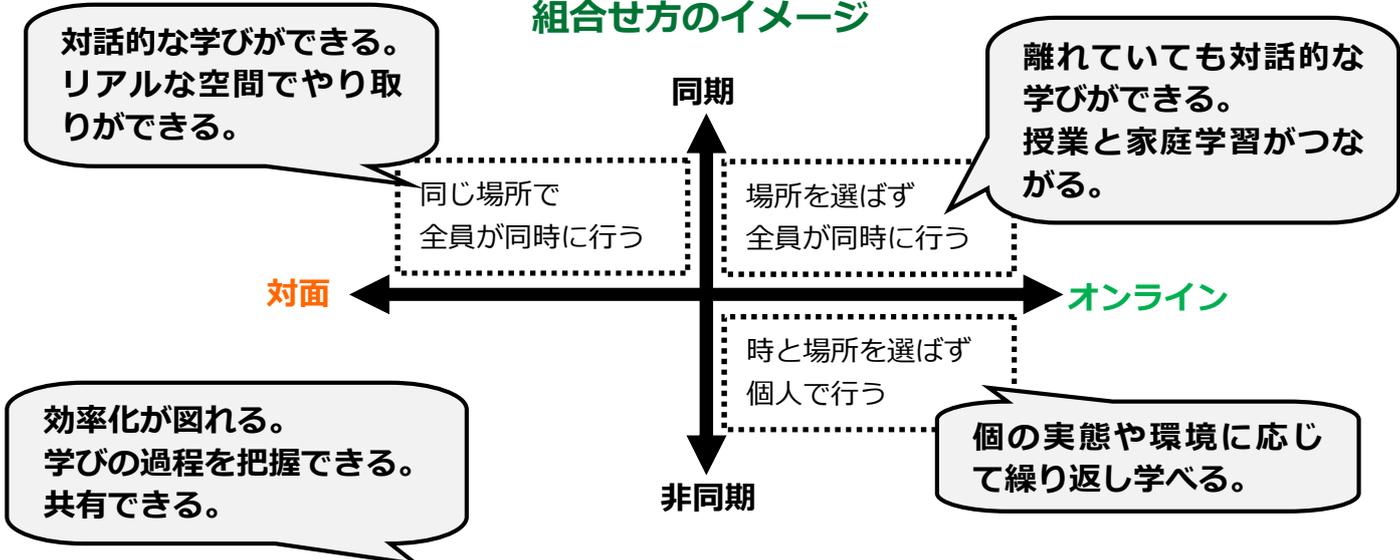


何を組み合わせるのか

組み合わせる要素には、どのようなものがあるでしょう。コロナ禍の下で**いかにして子どもたちの学びを保障するのか？**が課題である今、以前にも増して注目されているのが、対面⇔オンラインの組合せです。



組合せ方のイメージ



それぞれの特性を生かした組合せ方によって、最大の学習効果を引き出します！

